

はじめに

熊本県においては、介護予防と自立支援のための地域リハビリテーション支援体制整備推進事業を他県に先駆けて、平成12年より活動展開してきています。県内12ヶ所の「地域リハビリテーション広域支援センター」は、各地域の医療・保健・福祉・介護における指導的役割を担い、実践活動を進めてきました。平成18年度からは国の補助事業から県単事業として継続実施しています。熊本地域リハビリテーション支援協議会の中での研修会用等マニュアル作成委員会は、毎年その手引き書を作成してきました。昨年は、「介護予防とオリジナル体操」として、実際の予防体操の手技を中心に紹介してきました。今年度は、各市町村の事業でもある介護予防地域支援事業として、特定高齢者のみならず一般高齢者をも含めて、各地域で介護予防対策が進められてきています。地域包括ケアの構築を目指した「地域包括支援センター」と、「地域リハビリテーション広域支援センター」との連携に支えられた予防事業が進められています。そこでその活動効果は、いかにして図られてきたか、その地域実践事例を各7つのパターン別に区分して記述しました。今後の市町村事業の参考として活用されることを期待しつつ「地域リハビリテーションのこれからの形」と題したマニュアルを作成しました。各市町村のみならず、介護予防サービス事業者への地域ケア支援の一助となれば幸いです。

平成19年3月

熊本地域リハビリテーション支援協議会
研修会用マニュアル作成委員会
作成責任者 堀尾 慎彌
大串 幹

CONTENTS

- I. 地域リハビリテーション広域支援センターと市町村（地域包括支援センター）との連携について…1
- II. 各事業パターンの紹介…4
 - パターン1 技術支援型…4
 - パターン2 事業運営支援型…6
 - パターン3 ボランティア養成型…8
 - パターン4 介護予防事業受託型…10
 - パターン5 第三者的事業評価型…13
 - パターン6 事業所指導型…14
 - パターン7 介護予防支援教材等開発型…16
- III. 各地域リハビリテーション広域支援センター…18
- IV. 熊本県 地域リハビリテーション広域支援センター担当部署一覧…19

研修会用等マニュアル作成委員会

| | | | |
|--------|-------------|--------------|-------|
| 監修 | 熊本託麻台病院 | 院長 | 堀尾 慎彌 |
| 実施責任者 | 熊本大学医学部附属病院 | リハビリテーション部助教 | 大串 幹 |
| 実施副担当者 | にしくまもと病院 | 院長 | 林 茂 |

作成小委員会

| | | |
|-------------|-----------------|-------|
| 熊本大学医学部附属病院 | リハビリテーション部主任 | 福本 和仁 |
| 熊本大学医学部附属病院 | リハビリテーション部 | 島津 梨紗 |
| にしくまもと病院 | リハビリテーション科科长 | 前田 英児 |
| | リハビリテーション科 | 吉村 尊子 |
| 第二コスモピア熊本 | 通所リハビリテーションれんげ草 | 田中 智寛 |
| | 地域支援センター次長 | 山田 隆治 |
| 熊本託麻台病院 | 理学療法科科长 | 宮守 龍一 |

注) 具体的な活動事例については各広域支援センターに回答いただいたものを一部修正して掲載しております。尚、ご回答いただいた各広域支援センターの担当者の方には厚く御礼申し上げます。